

平成26年度 決算報告書

国立大学法人 滋賀医科大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,663	5,707	44	(注1)
施設整備費補助金	334	309	△25	(注2)
うち補正予算による追加	334	309	△25	
補助金等収入	469	479	10	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	32	32	-	
自己収入	20,310	20,793	483	
授業料、入学料及び検定料収入	654	634	△20	(注4)
附属病院収入	19,596	19,801	205	(注5)
雑収入	60	358	298	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,230	1,163	△67	(注7)
引当金取崩	286	343	57	(注8)
長期借入金収入	518	500	△18	(注9)
計	28,842	29,326	484	
支出				
業務費	24,797	24,980	183	(注10)
教育研究経費	4,553	4,593	40	
診療経費	20,244	20,387	143	
施設整備費	884	841	△43	(注11)
うち老朽対策等基盤整備事業	110	110	-	
うち耐震対策事業	224	199	△25	
補助金等	469	469	-	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,231	1,086	△145	(注12)
長期借入金償還金	1,461	1,461	-	
計	28,842	28,837	△5	
収入－支出	-	489	489	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった「学長のリーダーシップの発揮」を更に高めるための特別措置枠等の交付を受けたため、予算金額に比して決算金額が44百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、入札による執行残額により、予算金額に比して決算金額が25百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、国等からの補助金の獲得に努めたことにより、予算金額に比して決算金額が10百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、休学者等が当初の見込みを上回ったことにより、予算金額に比して決算金額が20百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、未収金の削減等により、予算金額に比して決算金額が205百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、科研費間接経費収入(125百万円)、カニクイザルの売払等(23百万円)、コンビニエンスストア等からの販売手数料(39百万円)等により、予算金額に比して決算金額が298百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階で予定していたより産学連携等研究収入の減収により、予算金額に比して決算金額が67百万円少額となっています。
- (注8) 引当金取崩については、退職手当引当金の増加等により、予算金額に比して決算金額が57百万円多額となっています。
- (注9) 長期借入金収入については、入札による執行残額により、予算金額に比して決算金額が18百万円少額となっています。
- (注10) 業務費については、附属病院収入の増に伴う診療経費の増加及び自己都合退職者の増加等により、予算金額に比して決算金額が183百万円多額となっています。
- (注11) 施設整備費については、(注2)及び(注9)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が43百万円少額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注7)に示した理由等により減少しました。また主として寄附金において支出額が減少したことにより、予算金額に比して決算金額が145百万円少額となっています。